# 開催されたイベシトや講座などを写真で紹介!!

### 10/27 平和願って 3,000人の市民大行道





毎年、10月の軍縮週間の土曜日に実施している市民 大行進。今年は北九州の学生らも初めて参加し、平和を 願って市民など約3,000人が平和祈念像前から原爆落 下中心地までのおよそ1.5kmを行進しました。

開会式などの司会進行を西泊中学校が担当。行進後に行われた集会では、生徒会長の本多小春さんが「手を取り合って平和への道を歩みましょう」と宣言しました。

## 11/10(土) 秋の実り・恵みを大満喫





出島ワーフ前や三角広場などで、ながさき実り・恵みの 感謝祭を開催。新鮮な農水産物などの秋の味覚を求めて たくさんの人でにぎわいました。また、長崎和牛・出島ば らいろなどが当たる抽選会や新米すくい、みかんの詰め 放題などの催しもあり、大いに盛り上がりました。

今年はエコライフ・フェスタやフラワーフェスティバルも 同じ日に開催し、多くの人々が秋の週末を楽しみました。

#### 10/15 (月)

#### 長商生が作った平和紙芝居が完成



長崎商業高の美術部が制作した紙芝居「長崎のあの日を忘れない」が完成し、市長を表敬訪問しました。作品は、被爆者の丸田和男さんの被爆体験をもとに約半年かけて作られました。代表して部長の池田亜依里さんは「いろいろな人に語り継いでほしい」と話しました。

完成した紙芝居は、12月15日(土)・16日(日)に市民会館で開かれる同校の校外展で展示される予定です。



#### 茂木中で 未来のまちづくりを考える



茂木中でまちづくりを考える特別授業があり、全校生徒81人が茂木の未来について話し合いました。

生徒は茂木地区の歴史を学んだ後、学年ごとに班に分かれ、地図を使って地区の良いところや改善したい点などを出し合いました。「遊べる場が少ない」などの意見が出た一方で、「地域行事が多くて楽しい」など、地元の魅力を再発見しました。